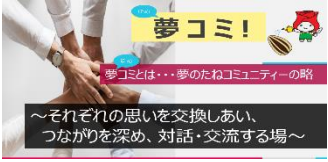


夢の「たね」



理想の芝根小に近づくためには？

6/17夢コミより



6月17日に「夢コミ」を実施しました。夢コミとは、夢のたねコミュニティの略称です。児童と教員が対等な立場でテーマにそって思いを語り合い、聴き合い、対話をします。そのため、参加者全員、自分が呼ぶでほしいニックネームをつけて参加します。(もちろん教員もニックネームで呼び合います)最大の目的は、対話自体を楽しむことです。その中から、これからの自分や芝根小のあり方について、改めて考えるきっかけとなればよいと考えています。



今回は「理想の芝根小に近づくためには？」をテーマとしました。

みんな前のめりになって、自分の思いを出し、聞き合うことを本当に楽しんでいる様子がありました。夢コミの最後に、「楽しかった人？」という問いかけに、全員が手をあげていました。



【児童の感想】「先生たちとも仲良くなれてよかった。」「みんなで考えを出せていて、芝根小が理想の学校になれてきていると感じた。」「知らない人とも対等に話せた。ほかの学校のこともわかってよかった。先生たちとも気が合うと思う。理想と一緒にさらに近づけたと思う。」「普段聞けない先生たちの気持ちが聞いてよかった。」「みんなが意見を言えて、みんなの考えを知ることができて、よかった。」



「対話したことがたくさん書かれています」

